

## 部会委員からの質問事項

(広域連合の標準システムと福祉総合情報システムに係るセキュリティについて)

### 1 広域連合の標準システムのセキュリティについて

千葉市や広域連合のシステムにセキュリティに問題がなくても、仮に、ある市町村においてはセキュリティのレベルに問題があった場合、広域連合、そして、その市町村を通じて、県内の全部の後期高齢者のデータを、第三者から抜き取られてしまうリスクについて、確認すること。

※ 例えば、標準システム窓口端末と各市町村のシステムとが専用線ではなく、外部につながる線で結ばれていて、そこからウイルスが入ってくる場合など

<回答>

⇒ 広域連合が標準システム窓口端末にファイアウォールを設置し、各市町村のシステムからの不正な侵入を防いでいます。

また、各市町村に ID が割り振られているため、各市町村の職員は、標準システムに記録されている後期高齢者医療の被保険者のうち、当該市町村以外の被保険者の情報を見ることはできません。

### 2 千葉市の福祉総合情報システムのセキュリティについて

広域連合の標準システム窓口端末と福祉総合情報システムとの間は、専用線で結ばれているとのことであるが、福祉総合情報システムのセキュリティについて確認すること。

※ 例えば、福祉総合情報システムには住民基本台帳や個人市民税に関する情報も入っているが、他の市町村や広域連合の職員が、標準システム窓口端末を経由して、福祉総合情報システムに自由に入ってくるリスクなど

評価書の 9、10 ページの「賦課・収納業務」・「給付業務」の図表を見ると、広域連合の窓口端末と標準システムと福祉総合情報システムとの接続について、両者間には双方向的なオンラインファイル連携がされているように見えるが、この点を確認すること。

<回答>

⇒ 福祉総合情報システムと標準システム窓口端末の接続については、住民基本台帳情報等のファイル伝送を行っている特定の標準システム窓口端末を専用線で接続しており、他回線との相乗りではないため、回線中には他情報（データ）の通信は存在しない。

この接続の間には、ファイアウォールを設置しており、福祉総合情報システムからの命令によるファイル転送のみ許可している。すなわち、福祉総合情報システムからは標準システム窓口端末が認識できるが、標準システム窓口端末からは福祉総合情報システムは認識できない。このことから、窓口端末側から福祉総合情報システム側へアクセスすることは不可能である。また、ファイル単位での通信のみを許可しているため、オンライン画面の操作は不可能である。

具体的には、仮想 TCP/IP にて福祉総合情報システム（該当サーバ 1 台）から標準システム窓口端末への一方向の FTP（ポート）による送受信のみ可能となるよう制御（併せて窓口端末からの通信は全てファイアウォールで遮断）している。このため、標準システム窓口端末から福祉総合情報システムへは、アクセスできない仕組みとなっている。

なお、標準システム窓口端末から標準システムサーバへの住民基本台帳情報等のファイル伝送については、標準システム窓口端末から標準システムにログインしたうえで、住民基本台帳情報等のファイルをセットし、伝送している。

### 3 通信における認証・暗号化について

保護評価書には、「窓口端末と広域連合の標準システムの通信には、認証・通信内容の暗号化を実施している」と記載されているが、暗号化について確認すること。

<回答>

⇒ HTTPS を使用しています。

### 4 広域連合の契約書の内容について

千葉県後期高齢者医療広域連合の個人情報保護評価書の内容について、再委託を行う際の許諾方法について、「委託先から再委託先の商号又は名称、住所、再委託する理由、再委託する業務の範囲、再委託先に関する業務の履行能力、及びその他当広域連合のセキュリティポリシー等で委託先に求めるべきとされている情報について記載した書面による再委託申請及び再委託に関する履行体制図の提出」と記載されているが、具体的な内容を確認してほしい。

<回答>

広域連合の情報セキュリティポリシーには、情報システムの運用等を外部委託する場合には、「再委託に関する制限事項の遵守」など契約項目にセキュリティ要件を明記することとしている。

具体的には、委託契約書における個人情報取扱特記事項の中で、原則として再委託を禁止しており、やむを得ず再委託する必要がある場合は、書面による再委託申請や履行体制図の提出を義務付けている。

### 5 広域連合の再委託について

広域連合の再委託は実際に行われているのか

<回答>

⇒ 再委託は行われている。

### 6 委託先、再委託先のセキュリティ管理について

委託先、再委託先のセキュリティ管理は誰が行うのか。（広域連合か、第三者機関か、委託先自身が自分をチェックする体制なのか。）

<回答>

⇒ 広域連合の職員によるセキュリティ監査を年に一回行っている。

### 7 （別添2）特定個人情報ファイル記録項目について

特定個人情報ファイルの記録項目（評価書の20ページ）に「マイナンバー設定候補者WK」と記載されているが、これは何のための項目か。

<回答>

⇒ 10月から行われる予定のマイナンバーセットアップのための項目である。